



丸森町
MARUMORI TOWN
TOHOKU, JAPAN

つくろう、
あたらしい
日常を。

DESIGN
NEW
MARUMORI

総合計画って なんだろう？



総合計画とは、まちづくりの指針となる10年間の計画です

丸森町では令和7(2025)年度より、新たに第六次丸森町総合計画がスタートしました。「総合計画ってなんのことかよく分からない…」「自分や家族に関係のあることなの？」と疑問に思われる皆さんに、これからの丸森町について示されている総合計画の内容をご案内します。

総合計画とは

総合計画とは、
町が目指す将来の目標やビジョンを設定し、
今後10年間のまちづくりに関する
方向性を示した総合的な計画のことです。
行政運営の最上位計画として位置づけられており、
これからの町の取組は
この総合計画に書かれている
「基本計画（前期・後期各5年間）」に
沿って進んでいきます。

ご案内する
がみい～



「第六次丸森町総合計画」は、
各地区の特徴を活かした
住民自治組織を中心とする
協働のまちづくりをさらに進めていき、
社会情勢やニーズの変化など
町が抱える課題に対応するために
これまでの施策を見直しています。
町民の皆さん誰もが将来にわたって
安心して住み続けることができるような
まちづくりの指針として
新たに策定しています。



「第六次丸森町総合計画」の詳しい内容はここから

総合計画の役割と構成

総合計画によって示された町の将来像や施策は、町民の皆さんや事業者、町と一緒に協力して行動するための基本的な考えとして共有されるものです。

また総合計画は行政運営の目的と手段を明確にするため、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3層で構成され、それぞれ次のような役割を持っています。



基本構想

町が目指す将来像や、
それを実現するための
指針や方向性を
示しています。

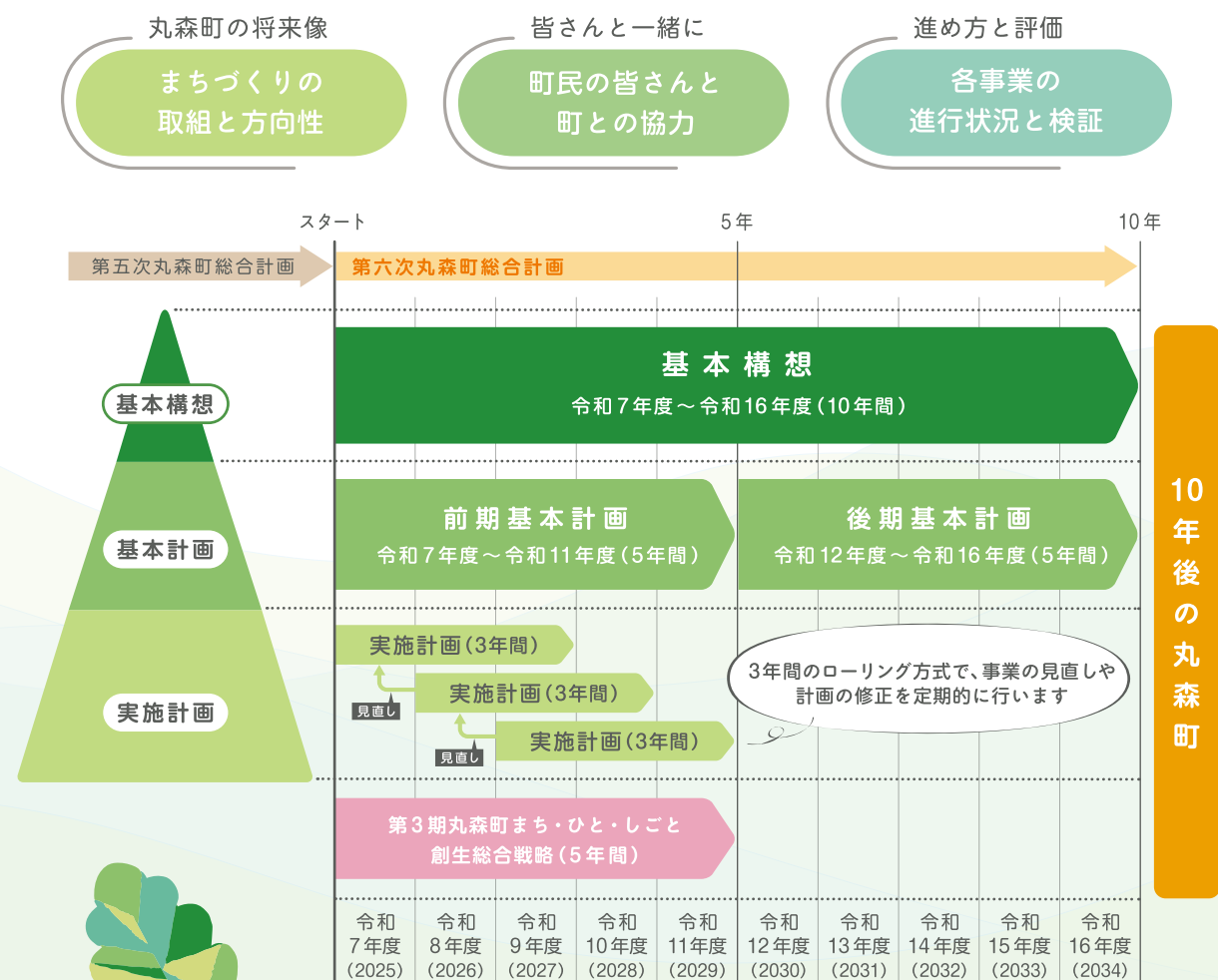
基本計画

基本構想に基づき、
各分野における
施策の内容を体系的に
示しています。

実施計画

基本計画で定める施策を
計画的に実施するための
具体的な事業を
示しています。

【第六次丸森町総合計画】



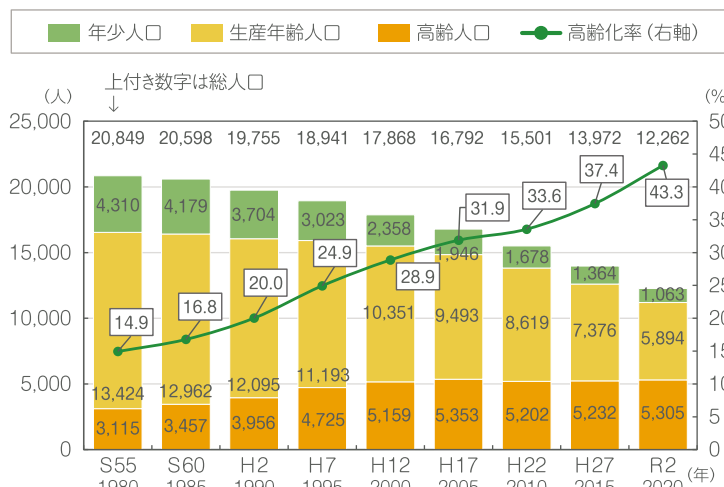
データで見る丸森町

町の人口のうつりかわりを見ているがみい～

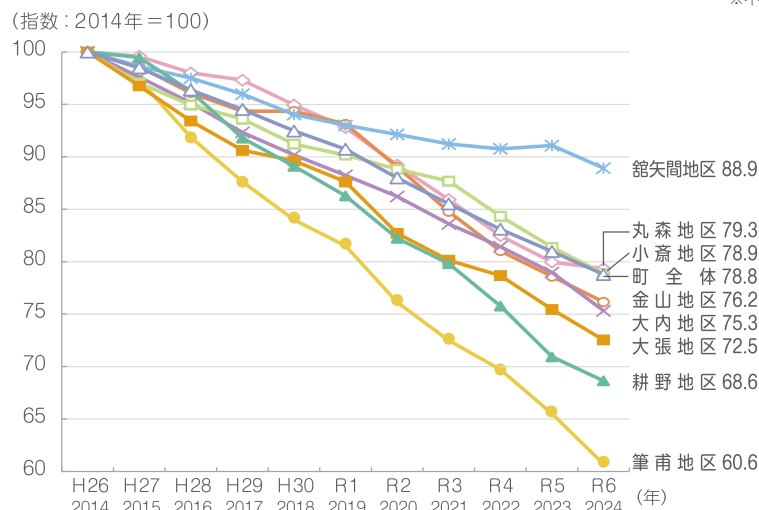


総人口の推移

国勢調査によると、
本町の人口は昭和55年から令和2年まで
ずっと減少し続けています。
年少人口と生産年齢人口がずっと減少し、
一方で高齢人口は増加しており
昭和55年時点で14.9%だった高齢化率は、
令和2年の時点で43.3%にまで
達しています。



(備考) 1. 「国勢調査」より作成。
2. 年齢3区分人口はH27、R2は不詳補完値。
※不詳補完値は、年齢不詳分を補完したデータを指す。

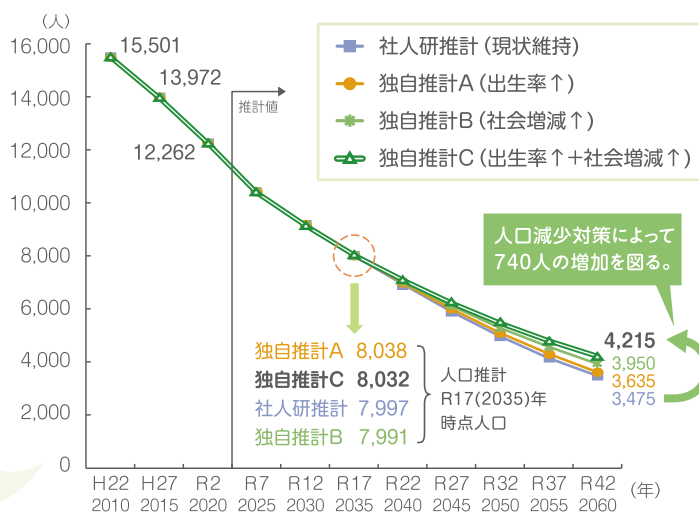


(備考) 1. 丸森町「住民基本台帳」より作成。
2. 各年3月末日時点の人口。

人口の将来推計

国勢調査のデータをもとに、
将来の人口推計を行ったところ、
国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の推計値を
含めたすべてにおいて、令和17年度の丸森町の人口は
約8,000人という結果になりました。

さらに令和42年頃には、約4,000人程度まで
減少することが見込まれることから、
今後10年を人口減少対策集中期間として
位置づけ、人口減少の抑制に全力で
取り組んでいくこととします。



(備考) 1. 国配布ワークシートより作成。
2. 端数処理の関係で社人研推計のワークシートの値は、社人研の公表値とやや異なっている場合があるが、大まかな趨勢は同じである。

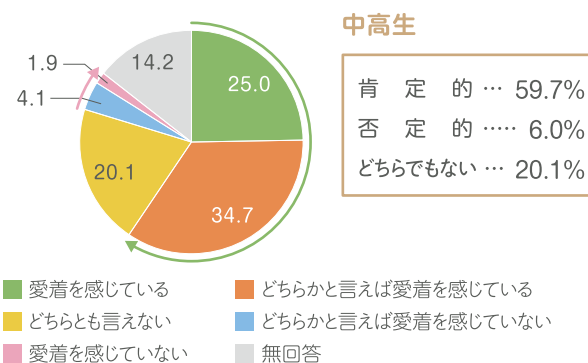
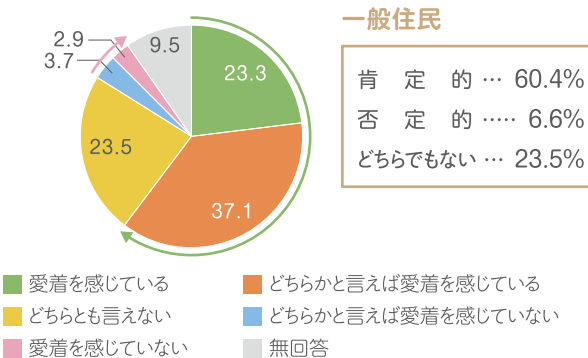
町民の声から見る丸森町

町の皆さんにこの町をどう思っているのか聞いてみたがみい～



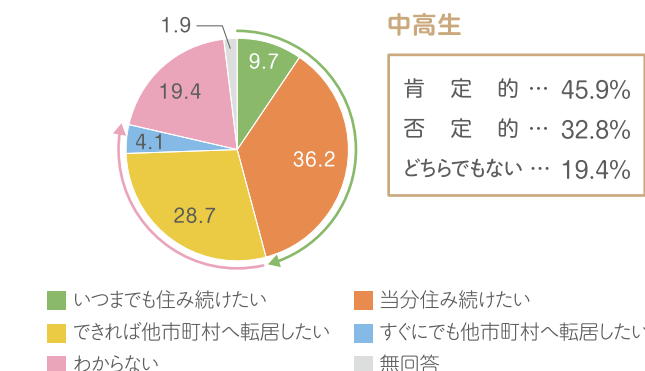
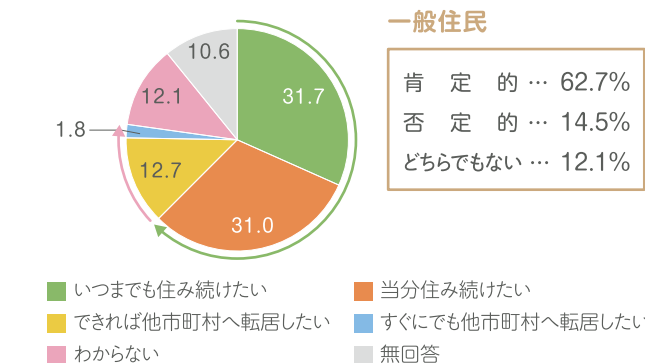
【町への愛着について】

一般・中高生ともに約6割が
「町への愛着を感じている」という結果でした。
若年層の町への愛着度をさらに上げていくことが、
今後の課題となります。



【今後の定住意向について】

一般(大人)より中高生の定住意向は低くなっています。
将来を見据えて「住み続けたい」「戻ってきたい」と
思ってもらえる町にすることが重要です。



デザイン思考とまちづくり

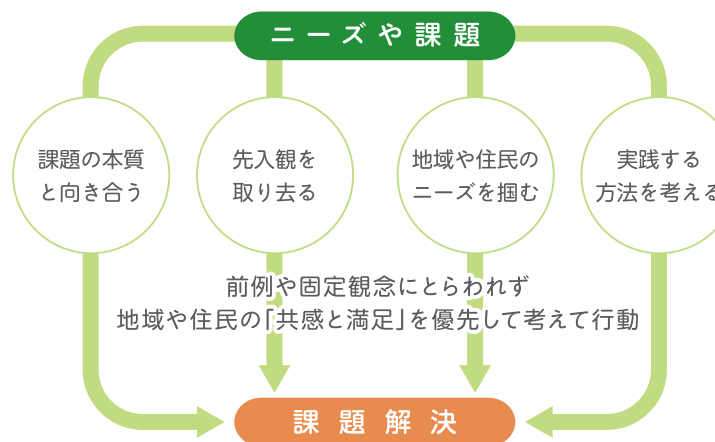
丸森町は、まちづくりの手法として「デザイン思考」を取り入れ、町民の心地よい暮らしの実現や町のイメージの向上など、様々な場面で活かしていきます。

【デザイン思考とは？】

前例のない課題や未知の問題に対して最適な解決を導くための思考法のことです。

【なぜ必要な？】

デザイン思考を用いることにより、経験や知識だけに頼るのではなく、町民の視点に立った本当の課題やニーズを見つけることができるからです。





DESIGN NEW MARUMORI



10年後の、めざすまちの姿です。

つくろう、あたらしい日常を。

まちづくりをすすめるうえで 大切な3つの指針

みんなで考え、みんなで取り組む
夢のあるまち、まるもり。

指針1 環境

安心して日々を過ごせる
あたらしい環境を、つくろう

住みたいが離れざるをえない
状況をなくすための方法を
あらゆる方向から共に考える。

指針2 故郷

故郷への誇りを育てる
あたらしい習慣を、つくろう

故郷を想ってもらうための
習慣をつくるという観点からの
取組を共に考える。

指針3 挑戦

夢や憧れへ挑戦できる
あたらしい機会を、つくろう

どこにいても挑戦できるという
可能性を信じる人を増やす機会を
共に考える。



基本目標 1

地域づくり・賑わい

みんなが地域への愛着や
関わりを持てるようにし
生活しやすい環境を
つくります

基本目標 2

子育て・教育

やさしい気持ちで子育てに
関心を向け あらゆる世代が
交流をしながら
未来への学びの機会を
つくります

基本目標 3

暮らし・生活環境

広域的な
交通インフラを整え
安全・安心で環境に
やさしい美しいまちを
つくります

基本目標 4

健康・福祉

だれもが健康で
安心して
暮らし続けることができる
こころの通う福祉のまちを
つくります

基本目標 5

しごと・産業

自然や風土を大切にし
この地域に根ざした
仕事や産業がある
豊かなまちを
つくります

基本目標 6

行政経営

多くの人に
町の魅力を発信し
健全でスマートな行政経営で
未来が明るいまちを
つくります

1

シビックプライド*の
醸成による人づくり

2

協働による
地域課題への対応

3

移住・定住の促進

4

多文化共生による
新たな交流の推進

5

広報・広聴活動の充実

1

子育て支援の充実

2

幼児・学校教育の充実

3

生涯学習支援の充実

4

歴史・文化資源の
保全と活用

1

持続可能な
インフラ整備の推進

2

地域公共交通の充実

3

交通安全・防犯体制の
充実

4

消防・防災体制の充実

5

循環型社会の形成

6

地球温暖化対策の推進

1

健康づくりの推進

2

高齢者の
福祉と介護の充実

3

きめ細やかな福祉の
推進

1

農業の振興

2

林業・内水面漁業の
振興

3

商工業の振興

4

起業支援と
企業誘致の推進

5

観光の振興

1

経営基盤の強化

2

デジタル技術の
活用と変革

3

経営資源の
活用・最適化

4

広域連携の推進

※「シビックプライド」とは… 町民自らが自分たちの地域に誇りと愛着を持ち、自分自身が主体的に地域に関わり地域を良くしていこうという想いや

意思を表現したもの。



めざすまちの将来像を達成するために

だれもが、豊かな暮らしを 未来に つなぐ担い手

10年後の、めざすまちの姿

前期基本計画 令和7年度～令和11年度の5年間

【第六次丸森町総合計画】

基本目標

1

地域づくり・賑わい

1 シビックプライドの醸成による人づくり

主な施策

- デザイン思考を活用したまちづくりの推進
- シティプロモーションの推進
- 地域を支える担い手育成の支援
- ふるさと教育の推進
- 高校との連携

2 協働による地域課題への対応

主な施策

- 住民自治組織等への活動支援
- 集落における暮らしの支援
- 若者の協働のまちづくり参画推進
- 地域への関わりしろ*創出の支援

3 移住・定住の促進

主な施策

- 若年世代の定住促進
- 定住に向けた住宅支援
- 移住支援の強化・充実
- 関係人口の創出
- 外部人材の活用

みんなが地域への愛着や
関わりを持てるようにし
生活しやすい環境を
つくります

4 多文化共生による 新たな交流の推進

主な施策

- 多文化共生の推進
- 日本語教室の開催
- 姉妹都市交流と国際交流
- 男女共同参画の推進
- グローバル教育の推進

5 広報・広聴活動の充実

主な施策

- 広報の充実
- 広聴機会の確保
- 広聴機能の充実

※「関わりしろ」とは…

地域や社会の中で個人が主体的に関与し、自分の役割や居場所を見つけられる余地や可能性のこと。

基本目標

2

子育て・教育

1 子育て支援の充実

主な施策

- 子育て支援体制の整備
- 子育て支援策の充実
- 母子保健事業の推進
- 教育・保育事業の推進
- こどもの居場所づくりの充実

2 幼児・学校教育の充実

主な施策

- 多様な教育環境の確保
- グローバル教育の推進(再掲)
- 学校教育環境の整備
- 教職員の働き方改革の推進
- 幼保小中連携体制の充実
- 安全・安心な環境の確保

やさしい気持ちで
子育てに関心を向け
あらゆる世代が交流をしながら
未来への学びの機会を
つくります

3 生涯学習支援の充実

主な施策

- 生涯学習機会の確保・充実
- ニュースポーツの普及・推進
- 関係団体の支援

4 歴史・文化資源の保全と活用

主な施策

- 文化財の適切な保存と管理
- 資料館の活用による文化財の普及啓発
- 文化芸能発表の場の提供



基本目標

3

暮らし・生活環境

1 持続可能なインフラ整備の推進

主な施策

- 丸森型サスティナブルタウン*の推進
- 道路環境等の整備
- 安定した上下水道環境の確保
- 快適な住まいの提供
- 空家等対策の推進

広域的な
交通インフラを整え
安全・安心で環境にやさしい
美しいまちをつくります

2 地域公共交通の充実

主な施策

- 阿武隈急行線の利用促進
- 丸森駅の拠点機能の強化
- デマンド交通の効率性と利便性向上
- 町民バスの維持と改善
- 観光二次交通の整備と広域的な情報発信

※「サスティナブルタウン」とは…

地域間の相互連携による持続可能なまちづくりのこと。



3 交通安全・防犯体制の充実

主な施策

- 交通安全対策の推進
- 高齢ドライバーの安全対策の充実
- 防犯対策の推進
- 防犯設備の設置及び適正な管理

4 消防・防災体制の充実

主な施策

- 自主防災組織を核とした地域防災力の強化
- 地域防災力強化に向けた人材育成
- 総合的な防災・減災体制の確立
- 消防団組織体制の維持
- MIZBEステーション*の活用による防災

※「MIZBEステーション」とは…

地域活性化や防災の拠点として設置される施設のこと。

5 循環型社会の形成

主な施策

- ごみの排出量抑制と再資源化
- 環境保全の意識の啓発
- 環境美化活動の推進
- 不法投棄対策の推進
- 生活環境の保全
- 除染により発生した除去土壌等の適正管理

6 地球温暖化対策の推進

主な施策

- 地球温暖化対策促進事業の推進
- 脱炭素社会実現に向けた普及啓発
- 地球温暖化対策の意識の醸成
- 次世代教育の推進
- 省エネ・再生エネの推進
- 健全な森林をつくる適切な森林整備



めざすまちの将来像を達成するために

だれもが、豊かな暮らしを 未来に つなぐ担い手

10年後の、めざすまちの姿

前期基本計画 令和7年度～令和11年度の5年間

【第六次丸森町総合計画】

基本目標

4

健康・福祉

1 健康づくりの推進

主な施策

- からだの健康づくりの推進
- 身体活動・運動による健康づくりの推進
- こころの健康づくりの推進
- 医療体制の充実

2 高齢者の福祉と介護の充実

主な施策

- 高齢者の介護予防の増進
- 安心して暮らし続けるための支援
- 介護保険サービスの充実
- 認知症施策の充実

3 きめ細やかな福祉の推進

主な施策

- 地域福祉活動の推進
- 障害者(児)福祉の充実
- 生活困窮者自立支援制度に基づく支援と自立の推進
- 社会保障制度の充実

だれもが健康で
安心して
暮らし続けることができる
こころの通う福祉の
まちをつくれます

なるほど
がみい～



基本目標

6

行政経営

1 経営基盤の強化

主な施策

- 時代の求める職員の育成と確保
- 仕事と家庭の両立ができる職場環境の整備
- 自主財源の確保
- 財政余力の確保
- 持続可能な資金管理
- 自治体経営の推進

2 デジタル技術の活用と変革

主な施策

- DX※推進計画の策定・実行
- 住民生活の利便性向上の推進
- 業務効率化の推進

多くの人に
町の魅力を発信し
健全でスマートな行政経営で
未来が明るい
まちをつくれます

ディーエックス アイシーティー
※「DX」とは… Digital Transformationの略称。ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面で良い方向に変化させること。

基本目標

5

しごと・産業

1 農業の振興

主な施策

- 農業経営体の確保
- 農業担い手への農地集積・集約
- 農業産出額の拡大・収益性の向上
- 農地・農村環境の保全
- 農業基盤整備の推進

2 林業・内水面漁業の振興

主な施策

- 健全な森林をつくる適切な森林整備(再掲)
- 資源の循環利用を通じた森林経営
- 森林施業の低コスト化と町産材の安定供給
- 林業人材の確保
- 森林・林業に対する町民理解の醸成
- 内水面漁業の振興

3 商工業の振興

主な施策

- 事業者の活力回復と向上
- 個人商店の担い手確保
- 地域経済を担う企業育成
- 中小企業の経営安定と競争力強化
- 多様な働き方の推進

4 起業支援と企業誘致の推進

主な施策

- 新事業創出への支援
- 起業人材の誘致
- 雇用機会の確保
- 企業立地等の支援

5 観光の振興

主な施策

- 販わいの創出
- 観光交流施設の再整備
- 観光客の周遊促進
- 宿泊事業の推進
- 農村資源を活かした交流の促進



みんなで
住みよい町に
するがみい～



3 経営資源の活用・最適化

主な施策

- 行政評価を活用した住民サービス・財政の最適化
- 公共施設マネジメントの推進
- 健全な行政経営

4 広域連携の推進

主な施策

- 仙南市町共同処理
- 施設相互利用の検討
- 事業広域化の検討



総合戦略とは

本町では人口減少・少子高齢化が進んでおり、令和42年度には定住人口が4,000人程度にまで減少することが予測されています。

これからも町民の皆さんが安心して暮らし続けられる町を実現するため、人口減少対策に特化した「第3期丸森町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

まちづくりの最上位計画である「第六次丸森町総合計画」と一体的に策定し、これからの10年間で人口減少対策集中期間として位置づけ、町民の皆さんや企業・各種団体と協力しながら人口減少対策を進めていきます。

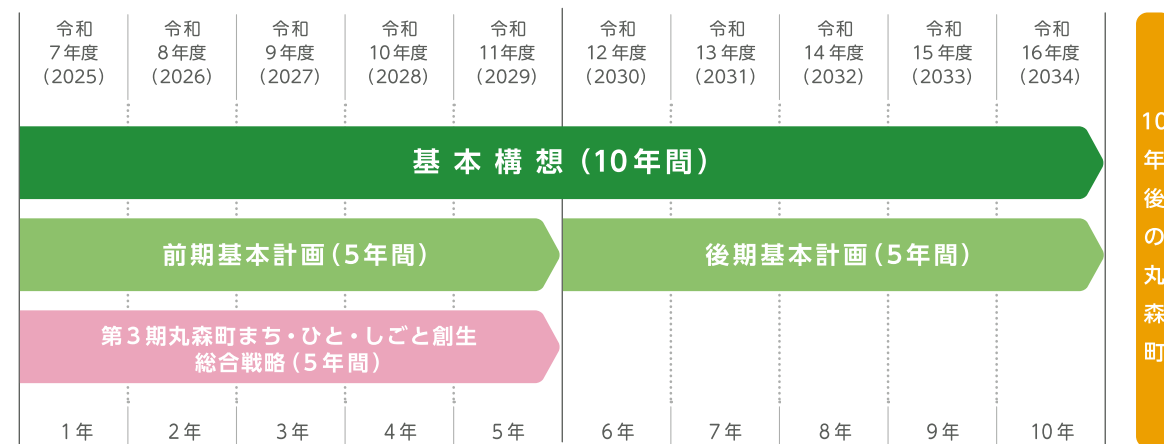
将来に向けて
進むんだがみい～



総合戦略の期間

「第3期丸森町まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、第六次丸森町総合計画の前期基本計画と同じ期間（5年間）です。なお、国や県などに合わせて内容の見直しを行いつつ、各施策や事業を効率的・効果的に実施していきます。

【第六次丸森町総合計画】



総合計画と総合戦略の関係

「第3期丸森町まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、「第六次丸森町総合計画」と一体化しており、共通する取組を掲げ目指すまちの将来像に向けて進めていきます。

総合計画

第六次
丸森町総合計画

総合戦略

第3期丸森町
まち・ひと・しごと
創生総合戦略

めざすまちの将来像

デザイン

ニュー

マルモリ

DESIGN NEW MARUMORI

つくろう、あたらしい日常を。

行政運営全般

に関することを掲載

基本目標

- ① 地域づくり・賑わい
- ② 子育て・教育
- ③ 暮らし・生活環境
- ④ 健康・福祉
- ⑤ しごと・産業
- ⑥ 行政経営

共通

人口減少対策

に関することを掲載

基本目標

- ① こども・子育ての希望をかなえる
- ② 健康づくりとつながりづくり
- ③ Uターン促進と関係人口づくり
- ④ しごとづくりと多様な働き方
- ⑤ 安心して快適な住み続けたいまちづくり

人口減少対策として
推進していく
取組を掲載
(一部重複)



住んでいるひと、これから住むひとのために

5年後の、めざすまちの姿



町民の暮らしを支える総合戦略

【第3期丸森町まち・ひと・しごと創生総合戦略】

基本目標 1 こども・子育ての希望をかなえる

施策 1 家庭を築く希望をかなえる

- 子育て世代やこどもの交流の機会創出
- こどもを持つことに不安のある方への支援
- こどもが欲しいのにこどもが持てない方への支援

施策 2 こども・子育ての環境づくり

- 子育てに関する情報発信とスピーディな事業反映
- 教育レベルを向上し選ばれる町へ
- 働きながら子育てがしやすい環境の整備

主な取組

- 妊産婦交流事業
- 親子ふれあい事業
- 子育ての知識や経験を継ぐ機会創出事業
- 子育てサポーター育成事業
- 不妊治療に係る費用等の助成
- 里親制度や養子縁組制度等への支援
- 若者世代交流事業

主な取組

- 子育て支援の充実
- 子育てアプリの充実と情報発信
- 学校生活応援事業
- ICT教育環境整備事業
- こどもの遊び場の確保
- こどもの居場所づくりの充実
- 通学定期券購入補助金事業

基本目標 2 健康づくりとつながりづくり

施策 1 活躍を支える健康づくり

- 健康でいるための生活習慣の知識の取得支援
- 健康づくりを自発的にできる環境の整備
- 医療環境の不安をできるだけ取り除く支援

施策 2 支え合うつながりづくり

- 協働のまちづくりへの参画の促進
- 交流機会の拡充による尊重と協力の文化の醸成
- 免許返納者や交通弱者でも移動しやすい環境の整備

主な取組

- 健康づくりサポート事業
- 健康情報発信事業
- スマート介護事業の推進
- オンライン診療等の導入
- 歩行者・自転車移動しやすい安全安心な歩道整備

主な取組

- 若者のまちづくり参画支援
- 空き校舎等の遊休公共施設利活用
- まちづくり活動拠点の利活用推進
- 地域公共交通の利便性向上
- 町政懇談会・まちづくり座談会の開催
- 異文化交流事業
- 文化・スポーツ等の振興
- 生活拠点の移転による交流機会の創出

基本目標 3 Uターン促進と関係人口づくり

施策 1 Uターン促進と移住支援

- Uターンや移住に関する情報発信
- ふるさと教育の推進及びこども全力応援
- 移住を受け入れる環境の整備

施策 2 新たな人の流れを創出

- 丸森を知る・訪れる・親しむ機会の創出
- 本町の出身者等が町に関わる機会の創出
- シティプロモーション・ふるさと納税の推進

主な取組

- 移住・定住・交流促進事業
- 定住に向けた住宅支援
- 地域おこし協力隊活用事業
- ふるさと教育の推進
- 高校との連携

主な取組

- ふるさと納税の推進
- 観光PR事業
- 観光事業者応援事業
- 農村・都市交流促進事業
- 観光交流施設受入環境整備促進事業
- 地域の担い手づくり事業
- 森林・林業体験イベント事業
- ICTを活用したシティプロモーション推進事業

基本目標 4 しごとづくりと多様な働き方

施策 1 いきいきと働く場の確保

- 企業支援・企業誘致の推進
- 新規就農相談体制の整備
- 森林・林業関連の就業機会の創出

施策 2 多様な働き方の推進

- 起業支援のさらなる充実
- 儲ける農業の実現
- 仕事と子育ての両立支援

主な取組

- 企業立地等推進事業
- 商工事業者支援事業
- 『新・農人』育成センター設立プロジェクト
- 畜産資源を活用した特産品開発プロジェクト
- 森林・林業関連の就業機会の創出

主な取組

- 起業支援推進事業
- 儲ける農業未来創造プロジェクト
- 中山間地域における果樹産地形成プロジェクト
- スマート林業の推進
- 仕事と子育ての両立の推進

基本目標 5 安心して快適な住み続けたいなるまちづくり

施策 1 地域防災力の充実強化

- 防災・減災情報の発信・共有
- 小中高校生の防災体験の支援
- 地区防災計画の策定支援

施策 2 町民サービス向上のためのDX推進

- 役場窓口業務の改革
- 電子申請・電子決済システムの導入
- 各種デジタル化の取組推進とデジタルデバйд対策

施策 3 町の魅力を発信

- シビックプライドの醸成

主な取組

- MIZBEステーション活用事業
- 地区防災計画の策定
- 小・中・高校生による防災体験事業
- 防災活動推進事業

主な取組

- 窓口支援サービスの導入・活用事業
- 行政手続きのオンライン化
- 公金納付手続きのキャッシュレス化
- デジタル化やオンライン化の推進
- デジタルデバйдの解消
- 地域公共交通のDX化

主な取組

- クリエイティブディレクション推進事業
- SNS等を活用した情報発信
- 町公式キャラクター活用事業

丸森町公式キャラクター

ねこがみ ● 自分のご利益にまったく自信のない、神アイドル。

無口だが、話したいことが無いのではなく、表現が苦手なだけで想いはたくさん秘めている、丸森町民によくいる性格。町に数多くある猫碑のひとつが突然歩き出したとの噂があるが詳細は不明。ステージに立つと伝説の神アイドル、ne.ko.ga.mi.として輝きを放つ。



うぐいすP ● ねこがみの秘めたるポテンシャルを、応援するプロデューサー。

誰よりも早く、一番初めにねこがみの秘めたるポテンシャルに気づいたプロデューサー。ねこがみの魅力をもっと多くの人に伝えたいと思っている。

公式Web



公式X



…現在既に事業化されているものを含め、総合計画策定のためのワークショップ、職員座談会等において挙げられた意見に類似する取組です。